

	告 示 (昭34) [現行]	朝 日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公用文 (昭22)	中等国語 (昭23)	案 (昭21)	送仮名法 (明40)
名 詞 一 般	互い（「互」では難読。）	○	○	(互に)	(互に)	(互に)	(互ニ)
	半ば（「半」では難読。半完成した、春の半）	○	○	/	○	/	○
	情け（「情」では「ジョウ」と誤読。情を知る）	○	○	/	情	/	情
	斜め（「斜」では「シャ」と誤読。初等教育で使用。）	○	○	○	斜	/	斜
	誉れ（「誉」では難読。初等教育で使用。）	○	○	/	誉	/	誉
	災い（「災」では難読。…の災に会う）	○	○	/	/	/	/
17 活用語から転じた感じの明らかな名詞は、その活用	1 次の動詞に限り、送りがないを「新送りがな」以前の	(告示に同じ。)	第4 1 活用語から転じた名詞（複合名	第4 1 他の品詞から転成した名詞（複	第4 2 活用語から転じた名詞	第10則…動詞ヨリ転ジテ名詞トナレルモノノ中、左ノモ	

	告示 (昭34) [現行]	朝日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公用文 (昭22)	中等国語 (昭23)	案 (昭21)	送仮名法 (明40)
動詞と関係のある名詞	語の送りがなをつける。	形に戻し、次のように書く。これらの動詞から転じた名詞の送りも、これに準ずる。 2 名詞のうち活用語から転じた感じの明らかなものは、送りがなをつけるが、慣用が固定していると考えられるものは、送らないことがある。		詞を含む)は、原則として活用語本来の送りがなをつける。…	合名詞を含む)は、それぞれの品詞の送りがなの基準に従ってつける。	(複合名詞をふくむ)は、原則として活用語本来の送りがなをつける。	ノニハ、本ノ動詞ノ活用ヲ書キアラハシテ送仮名トスベシ。 第12則 動詞ヨリ転ジテ名詞トナレルモノノ中、左ノ如キ場合ニハ、時宜ニヨリ送仮名ヲ附スルコトヲ得。 (1) 自他両様ノ動詞ニ用キラルル漢字ニシテ、単独ニ名詞トシテ用キラレ、又ハ複合名詞ノ一部トシテ用キラレ。自他弁別ノ必要ヲ感

	告 示 (昭34) [現行]	朝 日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公 用 文 (昭22)	中 等 国 語 (昭23)	案 (昭21)	送 仮 名 法 (明40)	
動 詞 と 関 係 の あ る 名 詞							ズルトキ。 残 ^リ 渡 ^リ 預 ^ケ 人 主 ^リ (2) 漢字ヲ音読 セル同形ノ語 アリテ、弁別 ノ必要ヲ感ズ ルトキ。 ○ 変リナシ (変 ナシ) ○ 読ミ書キ (読 書)	
	動 き	○	○	○	○	○	動	
	戦 い	○				○	○	戦
	残 り	○		○	○		○	
	苦 しみ	○			○	○	○	苦[シミ]
	近 く	(近い)				○		
	遠 く	○				○		

	告示 (昭34) [現行]	朝日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公用文 (昭22)	中等国語 (昭23)	案 (昭21)	送仮名法 (明40)
動詞と関係のある名詞	他の例語 →		余り, 誤り, 伺い, 疑い, 訴え, 定め, 責め		遊び, 勢い, 暮れ, 幸い, 晴れ, 群れ	調べ	封ジ, 通ジ, 察シ, 達シ, 書損ジ, 定マリ, 宿リ, 聞キ, 買ヒ ...
	ただし, (1)誤読・難読のおそれのないものは, かつこの中に示したように送りがなを省いてもよい。	1 次の動詞に限り, 送りがなを「新送りがな」以前の形に戻し, 次のように書く。これらの動詞から転じた名詞の送りも, これに準ずる。	ただし, (1)誤読・難読のおそれのない語については, 次の例に示すように送りがなを省く。	第4 1…誤読・難読のおそれのないものは, その送りがなの一部又は全部を省く。	第4 1. (2)…ただし, 次のようなものは, 慣用に従って送らない。	第4 3 活用語から転じた名詞(複合名詞をふくむ)のうち, 誤読・難読のおそれのないものは, その送りがなの一部又は全部を省くことができる。	

	告示 (昭34) [現行]	朝日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公用文 (昭22)	中等国語 (昭23)	案 (昭21)	送仮名法 (明40)
動詞 と 関 係 の あ る 名 詞	現われ (現れ)	(○)	(○)	(現われる)	(現われる)	(現はれる)	(現ル)
	行ない (行い)	(○)	(○)	(行う)	(行う)		(行ハル)
	断わり (断り)	(○)		(断る)	(断る)		(断ル)
	聞こえ (聞え)	(○)		(聞える)	(○)	(○)	聞
	向かい (向い)	(○)	(○)	(向かう) (向う)	○	(○)	○
	起こり (起り)	(○)	(○)	(起る)	(○)	(起る)	(○)
	終わり (終り)	(○)	(○)	(終る)	(○)	(終る)	終
	代わり (代り)	(○)	(○)	(代る)	(代わる)	(代る)	
	付の例語→		止り				
(2) 慣用が固定 していると認められる次の語は、送りがなをつけなくてもよい。	2 名詞のうち、 活用語から転じた感じの明らかかなものは、送りがなをつけるが、慣用が固定していると考えられるものは、送らないことが	(2) 次の語に限って、送りがなをつけない。	第4 1…誤読・難読のおそれのないものは、その送りがなの一部又は全部を省く。	第4 1 (2)…ただし、次のようなものは、慣用に従って送らない。	第4 3 活用語から転じた名詞(複合名詞をふくむ)のうち、誤読・難読のおそれのない		

	告 示 (昭34) [現行]	朝 日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公 用 文 (昭22)	中 等 国 語 (昭23)	案 (昭21)	送 仮 名 法 (明40)
動 詞 と 関 係 の あ る 名 詞		ある。				ものは、 その送り がなの一 部又は全 部を省く ことができ る。	
	卸	○	○				
	組	○	○		○	○	
	恋	○	○		○		
	志	○	○		○		
	次	○	○	○	○	(次の,次[ぎ] に)	(次ギニ)
	富	○	○		○		
	恥	○	○	○	○		○
	話	○	○	○	○	○	○
	光	○	○		○		○
	舞	○	○		○		○
卷	○	○					

	告 示 (昭34) [現行]	朝 日 (昭37) [現行]	法令用語 (昭35) [現行]	公用文 (昭22)	中等国語 (昭23)	案 (昭21)	送仮名法 (明40)
動詞のある名詞 と関係	雇	○	○	○ (雇主)		(雇[ひ]主)	○ (雇主)
	他の例語 →			伺, 写, 調, 答, 願, 手続, 勤先, 申込	狩, 煙, 肥, 氷, 答, 使, 包, 問, 隣, 響, 祭	答	
形容詞と関係のある名詞	18. 形容詞, 形容動詞の語幹に「さ」「み」「げ」などがついて名詞になっているものは, その形容詞, 形容動詞の送りがないによって送る。		(告示に同じ。)	第4 2 形容詞の語幹に「さ」「み」「け」「げ」などがついて名詞となっているものには, これらのかなを送る。語幹が「し」で終るものは, 「し」から送る。	第4 2 形容詞の語幹に「さ」「み」「け」「げ」などがついて名詞となっているものには, これらのかなを送る。語幹が「し」で終るものは, 「し」から送る。	第4 2 活用語から転じた名詞(複合語をふくむ)は原則として活用語本来の送りがないをつける。 4 形容詞の語幹に, 「さ」「み」「け」「げ」などがついて, 名	第11則 動詞, 形容詞ノ下ニサ, ミ, ゲ, ソノ他ノ接尾語ヲ附加シテ成レル名詞ハ, 動詞, 形容詞ノ送ルベキ部分ヲ添ヘテ送ルベシ。